

コミュニティ・スクールで「共育」を！

本日はお忙しい中、第1回学校運営協議会にご参会いただきありがとうございます。
先ほど、お一人お一人に「任命書」をお渡ししました。

コミュニティ・スクールとは、お手元の資料（熊谷市作成資料）にございますとおり、学校と地域住民・保護者が力を合わせ、地域総がかりで学校の運営に取り組む「地域とともにある学校」を目指す制度です。「教育の道は、家庭の教えで芽を出し、学校の教えで花が咲き、世間の教えで実が成る」という言葉がございますとおり、これまでも地域・家庭・学校の連携は重視されてきました。とりわけ本校では、地域の皆様のお力をお借りしながら、創立以来76年間の歴史と伝統を積み重ねてきた経緯があります。

コミュニティ・スクールの強みは、「こんな子供に育ってほしい！」「こんな学校を創りたい」という目標・ビジョンを、地域・家庭・学校が共有できることだと考えています。先ほどの資料に記載されている「学校運営協議会の機能」の一例に、「校長の学校運営方針を承認」することが挙げられています。地域や保護者を代表し、ここにご参会いただいている皆さまに、学校運営方針をご承認いただく過程で、目標やビジョンを共有することが可能になるのだと考えています。地域の子供たちの健やかな成長のため、同じ目標・同じ歩調で、共に手を取り進んでいく第一歩と考えています。ここまでのお話を踏まえると、コミュニティ・スクールは教育を「共育」と置き換えて考えるのがぴったりくるように感じます。コミュニティ・スクールで「共育」を進めていきましょう。

本日の会議では、次第にございますとおり、学校が1年間のスタートをきる大変重要な内容についての協議となります。三尻中学校のさらなる発展のため、委員の皆様方には忌憚のないご意見をいただきますことを御願い申し上げ、会に先だつての校長あいさつといたします。